



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月6日

上場会社名 株式会社 山口フィナンシャルグループ  
 コード番号 8418 URL <http://www.yvmfg.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部主計室長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 福田 浩一  
 (氏名) 松井 龍哉  
 TEL 083-223-5511  
 特定取引勘定設置の有無 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	121,474	1.5	31,663	18.2	20,025	158.5
24年3月期第3四半期	119,681	△3.4	26,789	3.1	7,745	△44.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 20,449百万円 (239.7%) 24年3月期第3四半期 6,019百万円 (△32.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	75.78	75.59
24年3月期第3四半期	28.85	28.77

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	8,928,259	490,030	5.4
24年3月期	9,115,426	472,405	5.1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 486,032百万円 24年3月期 468,804百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	5.00	11.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2)24年3月期の第2四半期末配当金の内訳 普通配当5円00銭 記念配当1円00銭

(注3)上述「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	158,000	1.8	40,500	11.4	24,500	36.7	92.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P.2「サマリー情報(その他)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	264,353,616 株	24年3月期	264,353,616 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	2,809,374 株	24年3月期	3,366,164 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	261,279,188 株	24年3月期3Q	260,714,347 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・四半期決算短信補足説明資料は、四半期決算短信に「平成25年3月期第3四半期決算短信説明資料」として添付しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第三種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
24年3月期		11,500		11,500	23,000
25年3月期		11,500			
25年3月期(予想)				11,500	23,000

第四種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
24年3月期		11,500		11,500	23,000
25年3月期		11,500			
25年3月期(予想)				11,500	23,000

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 2
(3) 追加情報	P. 2
3. 四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 7
4. 平成25年3月期 第3四半期決算短信 説明資料	P. 8 ~ 16

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息など資金運用収益は減少しましたが、貸出債権の証券化による譲渡益を計上したその他業務収益の増加を主因として、前年同期比 17 億 93 百万円増加して 1,214 億 74 百万円となりました。一方、経常費用は、株式等償却は増加しましたが、預金利息など資金調達費用や国債等債券売却損などその他業務費用の減少を主因に、前年同期比 30 億 81 百万円減少して 898 億 10 百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比 48 億 74 百万円増加して 316 億 63 百万円、四半期純利益は、法人税等の減少もあり、前年同期比 122 億 80 百万円増加して 200 億 25 百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの総資産は前連結会計年度末比 1,872 億円減少して 8 兆 9,282 億円、純資産は前連結会計年度末比 176 億円増加して 4,900 億円となりました。

主要な勘定の残高につきましては、預金及び譲渡性預金は前連結会計年度末比 2,213 億円減少して 8 兆 936 億円、貸出金は前連結会計年度末比 1,705 億円減少して 5 兆 6,311 億円、有価証券は前連結会計年度末比 1,037 億円増加して 2 兆 1,509 億円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 25 年 3 月期通期の連結業績予想につきましては、平成 24 年 11 月 9 日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成 24 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ 9 百万円増加しております。

### (3) 追加情報

(連結納税制度の導入)

当社及び一部の連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、法人税法(昭和 40 年法律第 34 号)に規定する連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	242,584	160,977
コールローン及び買入手形	599,187	526,977
買入金銭債権	8,124	7,692
特定取引資産	6,634	6,640
金銭の信託	73,068	71,384
有価証券	2,047,243	2,150,954
貸出金	5,801,665	5,631,161
外国為替	11,949	10,978
その他資産	195,898	247,531
有形固定資産	92,380	89,912
無形固定資産	49,259	41,115
繰延税金資産	42,816	34,191
支払承諾見返	46,666	46,151
貸倒引当金	△102,052	△97,409
資産の部合計	9,115,426	8,928,259
<b>負債の部</b>		
預金	7,603,095	7,656,460
譲渡性預金	711,857	437,139
コールマネー及び売渡手形	19,273	29,770
債券貸借取引受入担保金	1,645	6,708
特定取引負債	2,071	2,384
借入金	29,997	28,538
外国為替	236	195
社債	95,000	95,000
その他負債	114,720	119,113
賞与引当金	2,898	1,438
退職給付引当金	1,089	1,134
役員退職慰労引当金	18	18
利息返還損失引当金	100	74
睡眠預金払戻損失引当金	1,265	1,017
ポイント引当金	77	82
特別法上の引当金	2	3
再評価に係る繰延税金負債	13,004	12,994
支払承諾	46,666	46,151
負債の部合計	8,643,021	8,438,228

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	79,796	79,634
利益剰余金	308,835	325,555
自己株式	△3,332	△2,790
株主資本合計	435,298	452,399
その他有価証券評価差額金	10,435	10,644
繰延ヘッジ損益	△384	△448
土地再評価差額金	23,454	23,436
その他の包括利益累計額合計	33,505	33,632
新株予約権	84	203
少数株主持分	3,516	3,794
純資産の部合計	472,405	490,030
負債及び純資産の部合計	9,115,426	8,928,259

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
経常収益	119,681	121,474
資金運用収益	84,749	78,030
(うち貸出金利息)	68,062	63,938
(うち有価証券利息配当金)	15,393	12,998
役務取引等収益	16,299	16,101
特定取引収益	788	861
その他業務収益	12,273	22,546
その他経常収益	5,571	3,933
経常費用	92,891	89,810
資金調達費用	8,605	7,122
(うち預金利息)	6,791	5,355
役務取引等費用	5,739	5,686
特定取引費用	189	3
その他業務費用	5,570	1,702
営業経費	68,323	68,280
その他経常費用	4,462	7,015
経常利益	26,789	31,663
特別利益	16	418
固定資産処分益	16	9
固定資産交換差益	—	287
収用補償金	—	122
特別損失	356	83
固定資産処分損	98	70
減損損失	239	12
その他の特別損失	18	0
税金等調整前四半期純利益	26,449	31,999
法人税、住民税及び事業税	4,887	3,766
法人税等調整額	13,517	7,928
法人税等合計	18,405	11,695
少数株主損益調整前四半期純利益	8,044	20,304
少数株主利益	298	278
四半期純利益	7,745	20,025



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,044	20,304
その他の包括利益	△2,024	145
その他有価証券評価差額金	△3,709	205
繰延ヘッジ損益	△181	△63
土地再評価差額金	1,868	—
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	2
四半期包括利益	6,019	20,449
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,720	20,170
少数株主に係る四半期包括利益	298	278

( 3 ) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

( 4 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 平成25年3月期 第3四半期決算短信 説明資料

## 【 目 次 】

1. 損益の状況			
(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】	(連)	----	9頁
(2) 3行合算【単体】	(単)	----	10頁
(3) 単体			
山口銀行 + 北九州銀行	(単)	----	11頁
もみじ銀行	(単)	----	12頁
2. 金融再生法ベースの категорияによる開示【単体】	(単)	----	13頁
3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】	(単)	----	14頁
4. 預金・貸出金等の状況			
(1) 預金の残高【単体】	(単)	----	15頁
(2) 個人預り資産の残高【単体】	(単)	----	15頁
(3) 貸出金の残高【単体】	(単)	----	16頁
5. 自己資本比率	(連・単)	----	16頁

本資料は単位未満を切り捨てて表示しております。

## 1. 損益の状況

## (1) 山口フィナンシャルグループ【連結】

- 山口フィナンシャルグループの連結決算につきましては、経常収益は、貸出金利息など資金運用収益の減少があるものの、貸出債権の証券化に伴う譲渡益を計上したことによるその他業務収益の増加を主因として、前年同期比17億93百万円増加して1,214億74百万円となりました。
- 経常利益は、資金利益の減少や株式等償却の増加はあったものの、その他業務利益の増加を主因として、前年同期比48億74百万円増加して316億63百万円となりました。
- 四半期純利益は、法人税等の減少を主因として、前年同期比122億80百万円増加して200億25百万円となりました。

	平成25年3月期		平成24年3月期	
	第3四半期 (9カ月)	前年同期比	第3四半期 (9カ月)	平成24年3月期 (参考) (年間)
連結経常収益	121,474	1,793	119,681	155,147
連結粗利益	103,080	9,009	94,071	127,867
資金利益	70,961	5,249	76,210	100,404
役務取引等利益	10,415	144	10,559	14,430
特定取引利益	858	260	598	1,103
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	20,844 (13,177)	14,142 (7,267)	6,702 (5,910)	11,929 (10,910)
経費(除く臨時処理分)( )	66,005	204	66,209	89,240
連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	37,074	9,213	27,861	38,626
連結コア業務純益	23,896	1,945	21,951	27,716
一般貸倒引当金繰入額( )	-	-	-	-
連結業務純益	37,074	9,213	27,861	38,626
臨時損益	5,356	4,351	1,005	2,175
うち株式等関係損益	6,090	3,668	2,422	855
うち不良債権処理額( )	340	48	388	537
うち貸倒引当金戻入益	2,236	7	2,243	27
うち償却債権取立益	10	19	29	43
経常利益	31,663	4,874	26,789	36,364
特別損益	335	675	340	152
税金等調整前四半期(当期)純利益	31,999	5,550	26,449	36,517
法人税等合計( )	11,695	6,710	18,405	18,182
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	20,304	12,260	8,044	18,334
少数株主利益( )	278	20	298	416
四半期(当期)純利益	20,025	12,280	7,745	17,918
与信関係費用( + - - )( )	1,906	22	1,884	466

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用 + 信託報酬) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

3. 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 連結粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

4. 連結コア業務純益 = 連結業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

5. 連結業務純益 = 連結粗利益 - 経費(除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

6. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

(ご参考)

連結子会社数	12	1	13	13
持分法適用会社数	4	-	4	4

(注)もみじコンピュータサービス株式会社は清算により、連結子会社より除外しております。

## (2) 3行合算【単体】

(単位:百万円)

(単位:百万円)

	平成25年3月期	前年同期比	平成24年3月期	平成24年3月期 (参考) (年間)
	第3四半期 (9カ月)		第3四半期 (9カ月)	
経常収益	114,541	1,384	113,157	149,354
業務粗利益	98,757	7,634	91,123	122,944
資金利益	71,262	5,265	76,527	100,804
役務取引等利益	7,237	194	7,431	10,292
特定取引利益	19	208	189	187
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	20,237 ( 12,613)	12,883 ( 6,055)	7,354 ( 6,558)	12,034 ( 10,867)
経費(除く 臨時処理分) ( )	60,160	260	59,900	81,091
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	38,596	7,373	31,223	41,852
コア業務純益	25,982	1,318	24,664	30,985
一般貸倒引当金繰入額 ( )	7,401	465	6,936	6,855
業務純益	45,998	7,838	38,160	48,708
臨時損益	12,673	4,606	8,067	9,261
うち株式等関係損益	6,169	3,814	2,355	797
うち不良債権処理額 ( )	5,413	384	5,029	7,347
うち貸倒引当金戻入益	-	-	-	-
うち償却債権取立益	8	19	27	39
経常利益	33,270	3,245	30,025	39,359
特別損益	79	388	467	19
税引前四半期(当期)純利益	33,191	3,634	29,557	39,379
法人税等合計 ( )	10,811	6,826	17,637	17,845
四半期(当期)純利益	22,379	10,460	11,919	21,533
与信関係費用( + - - )( )	1,996	62	1,934	452

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

4. 一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

5. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

(3) 単体  
山口銀行 + 北九州銀行

- ・ 経常収益は、貸出金利息など資金運用収益の減少を主因として、前年同期比34億97百万円減少して、687億36百万円となりました。
- ・ 経常利益は、与信関係費用が減少したものの、資金利益や有価証券関係損益の減少を主因として、前年同期比22億19百万円減少して186億59百万円となりました。
- ・ 四半期純利益は、法人税等の減少を主因として、前年同期比10億78百万円増加して116億20百万円となりました。

	(単位:百万円)		平成24年3月期 第3四半期 (9カ月)	(単位:百万円)	(単位:百万円)	
	平成25年3月期第3四半期 山口銀行 + 北九州銀行 (9カ月)	前年同期比			平成24年3月期 (参考) (年間)	平成25年3月期 第3四半期
	山口銀行	北九州銀行			山口銀行	北九州銀行
経常収益	68,736	3,497	72,233	96,329	61,117	10,110
業務粗利益	58,333	276	58,057	77,657	50,193	8,139
資金利益	46,236	2,585	48,821	64,296	38,720	7,515
役務取引等利益	5,005	2	5,007	6,932	4,483	522
特定取引利益	19	208	189	187	19	-
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	7,071 ( 6,824)	2,654 ( 2,906)	4,417 ( 3,918)	6,616 ( 5,790)	6,970 ( 6,825)	101 ( 0)
経費(除く臨時処理分) ( )	37,034	311	36,723	48,867	30,416	6,617
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	21,298	35	21,333	28,790	19,776	1,521
コア業務純益	14,474	2,940	17,414	22,999	12,951	1,522
一般貸倒引当金繰入額 ( )	5,025	2,261	2,764	2,349	-	-
業務純益	26,323	2,226	24,097	31,139	19,776	1,521
臨時損益	7,609	4,458	3,151	3,005	3,303	718
うち株式等関係損益	4,545	4,302	243	270	4,545	0
うち不良債権処理額 ( )	2,620	473	3,093	3,449	81	5
うち貸倒引当金戻入益	-	-	-	-	1,797	693
うち償却債権取立益	5	11	16	18	5	0
経常利益	18,659	2,219	20,878	28,047	16,419	2,240
特別損益	22	237	259	463	22	0
税引前四半期(当期)純利益	18,637	1,982	20,619	27,584	16,397	2,240
法人税等合計 ( )	7,017	3,059	10,076	13,496	6,206	811
四半期(当期)純利益	11,620	1,078	10,542	14,087	10,191	1,429
与信関係費用( + - - )( )	2,410	2,722	312	1,081	1,721	688

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)
3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
4. 一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、2行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。
5. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額
6. 平成24年3月期第3四半期及び平成24年3月期は、山口銀行の計数と北九州銀行の計数を合算したものを記載しております。  
なお、北九州銀行は、平成23年10月に会社分割により山口銀行の九州域内における事業を承継し、営業を開始しております。

## もみじ銀行

- ・ 経常収益は、貸出金利息等の資金運用収益は減少しましたが、貸出債権の証券化に伴う譲渡益の計上によるその他業務収益の増加を主因として、前年同期比23億80百万円増加して458億5百万円となりました。
- ・ 経常利益は、前年同期比54億64百万円増加して146億10百万円となり、四半期純利益は、法人税等の減少を主因として、前年同期比93億82百万円増加して107億59百万円となりました。

	(単位:百万円)		(単位:百万円)	
	平成25年3月期 第3四半期 (9カ月)	前年同期比	平成24年3月期 第3四半期 (9カ月)	平成24年3月期 (参考) (年間)
経常収益	45,805	2,380	43,425	53,984
業務粗利益	40,424	7,358	33,066	45,286
資金利益	25,026	2,679	27,705	36,508
役務取引等利益	2,232	191	2,423	3,359
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	13,165 ( 5,789)	10,228 ( 3,149)	2,937 ( 2,640)	5,418 ( 5,077)
経費(除く臨時処理分)( )	23,126	50	23,176	32,223
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	17,298	7,409	9,889	13,062
コア業務純益	11,508	4,259	7,249	7,985
一般貸倒引当金繰入額( )	2,376	2,376	-	-
業務純益	19,674	9,785	9,889	13,062
臨時損益	5,063	4,320	743	1,750
うち株式等関係損益	1,624	488	2,112	1,068
うち不良債権処理額( )	2,792	2,527	265	351
うち貸倒引当金戻入益	-	2,501	2,501	959
うち償却債権取立益	2	8	10	21
経常利益	14,610	5,464	9,146	11,312
特別損益	56	152	208	482
税引前四半期(当期)純利益	14,554	5,616	8,938	11,795
法人税等合計( )	3,794	3,767	7,561	4,349
四半期(当期)純利益	10,759	9,382	1,377	7,446
与信関係費用( + - - )( )	413	2,660	2,247	629

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)  
 3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益  
 4. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

## 2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示【単体】

- ・ 山口銀行の不良債権額は前年同期末比18億円減少し、不良債権比率は前年同期末比0.09%低下しました。
- ・ もみじ銀行の不良債権額は前年同期末と同水準となり、不良債権比率は前年同期末比0.15%上昇しました。
- ・ 北九州銀行の不良債権額は前年同期末比67億円減少し、不良債権比率は前年同期末比1.27%低下しました。

		(単位:億円、%)		[参考](単位:億円、%)
		平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年9月末
3行合算	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	510	532	519
	危険債権	797	812	803
	要管理債権	257	304	203
	合 計	1,564	1,649	1,526
	総与信に占める開示額の割合	2.74	2.89	2.63
山口銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	165	203	172
	危険債権	438	467	444
	要管理債権	126	77	82
	合 計	730	748	700
	総与信に占める開示額の割合	2.31	2.40	2.16
もみじ銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	241	235	246
	危険債権	277	220	281
	要管理債権	27	90	22
	合 計	546	546	550
	総与信に占める開示額の割合	3.03	2.88	3.06
北九州銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	103	93	100
	危険債権	81	124	77
	要管理債権	103	136	97
	合 計	287	354	276
	総与信に占める開示額の割合	3.83	5.10	3.64

(注)1. 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリー(以下、「開示区分」という。)により分類しております。

平成23年12月末・平成24年12月末の各開示区分の金額は、9月末から12月末までに倒産・不渡り・延滞等の客観的事実並びに信用格付の変動等を反映させた12月末時点における各残高を記載しております。

## 2. 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 … 破綻先、実質破綻先の債権

危険債権 … 破綻懸念先の債権

要管理債権 … 要注意先のうち、元本もしくは利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権



## 3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

- ・ 3行合算の「其他有価証券」の評価差額は、株式の評価益の増加及びその他の証券の評価損の減少を主因として、前年同期末比155億円増加し、134億円の評価益となりました。

		(単位:億円)				【参考】 (単位:億円)	
		平成24年12月末		平成23年12月末		平成24年9月末	
		時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
3行合算	其他有価証券	21,387	134	20,339	21	18,695	14
	株式	791	180	755	124	711	106
	債券	18,879	95	18,157	114	16,617	142
	その他	1,715	141	1,427	260	1,366	234
山口銀行	其他有価証券	13,389	205	12,668	95	12,850	125
	株式	589	162	559	116	533	99
	債券	11,990	99	11,364	92	11,674	121
	その他	809	56	744	112	641	95
もみじ銀行	其他有価証券	7,833	93	7,509	131	5,692	132
	株式	94	2	93	5	82	13
	債券	6,832	5	6,733	20	4,885	19
	その他	906	84	682	147	724	138
北九州銀行	其他有価証券	163	23	161	14	152	21
	株式	107	21	102	13	95	20
	債券	56	1	59	1	57	1
	その他	-	-	-	-	-	-

(注)1. 「評価差額」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

なお、変動利付国債の時価については、昨今の市場環境を踏まえた検討の結果、引続き市場価格を時価とみなせない状態にあると判断した銘柄については、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会実務対応報告第25号平成20年10月28日)を踏まえ、合理的に算定された価額をもって貸借対照表計上額としております。

合理的に算定された価額は、第三者から提供を受けておりますが、保有している変動利付国債の元本部分と将来の期待クーポンを国債金利で現在価値に割り引いて算出されております。なお、将来の期待クーポンは、変動利付国債の商品性を考慮し、イールドカーブの形状、ボラティリティ、利払いのタイミングなどを調整したうえで見積もられております。

2. 満期保有目的の債券に係る「含み損益」は以下のとおりであります。

		(単位:億円)				【参考】 (単位:億円)	
		平成24年12月末		平成23年12月末		平成24年9月末	
		帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
3行合算	満期保有目的の債券	10	0	25	0	9	0
山口銀行	満期保有目的の債券	10	0	25	0	9	0
もみじ銀行	満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-
北九州銀行	満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-

## 4. 預金・貸出金等の状況

## (1) 預金の残高【単体】

- ・ 3行合算の預金残高は、前年同期末比1,233億円増加して8兆1,038億円となりました。
- ・ 山口銀行の預金残高は、譲渡性預金は減少したものの、個人預金や法人預金の増加を主因として、前年同期末比524億円増加して4兆7,314億円となりました。
- ・ もみじ銀行の預金残高は、法人預金の増加を主因として、前年同期末比261億円増加して2兆6,814億円となりました。
- ・ 北九州銀行の預金残高は、個人預金の増加を主因として、前年同期末比448億円増加して6,909億円となりました。

	(単位:億円)		[参考] (単位:億円)
	平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年9月末
3行合算	81,038	79,805	83,045
山口銀行	47,314	46,790	48,703
もみじ銀行	26,814	26,553	27,225
北九州銀行	6,909	6,461	7,116

(注) 預金には譲渡性預金を含めております。

## (2) 個人預り資産の残高【単体】

- ・ 投資信託がグループ会社のワイエム証券へ取扱いをシフトさせたことから減少しております。この結果、個人預り資産の残高は、山口銀行が前年同期末比160億円減少して3,472億円、もみじ銀行が前年同期末比42億円減少して3,208億円、北九州銀行が前年同期末比25億円減少して319億円となりました。

		(単位:億円)		[参考] (単位:億円)
		平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年9月末
3行合算	公共債	1,428	1,726	1,492
	保険	4,309	3,890	4,191
	投資信託	1,260	1,611	1,360
	合計	6,999	7,228	7,045
山口銀行	公共債	984	1,126	1,026
	保険	1,739	1,500	1,669
	投資信託	748	1,005	815
	合計	3,472	3,632	3,512
もみじ銀行	公共債	352	496	370
	保険	2,426	2,257	2,381
	投資信託	430	497	452
	合計	3,208	3,250	3,204
北九州銀行	公共債	92	103	95
	保険	144	132	140
	投資信託	82	108	92
	合計	319	344	328

(注) 公共債・投資信託は額面ベース、保険(年金保険・終身保険等)は販売額の累計ベースであります。

## (3) 貸出金の残高【単体】

- ・ 3行合算の貸出金残高は、前年同期末比72億円減少して5兆6,380億円となりました。
- ・ 山口銀行の貸出金残高は、法人向け貸出を中心に前年同期末比310億円増加して3兆1,144億円となりました。
- ・ もみじ銀行の貸出金残高は、住宅ローン債権の証券化を主因とし前年同期末比953億円減少して1兆7,796億円となりました。
- ・ 北九州銀行の貸出金残高は、法人向け・個人向けともに増加し、前年同期末比571億円増加して7,439億円となりました。

		(単位:億円)		[参考] (単位:億円)
		平成24年12月末	平成23年12月末	平成24年9月末
3行合算	貸出金	56,380	56,452	57,302
	うち個人ローン	9,937	10,423	9,841
	うち住宅ローン	8,311	8,862	8,208
	うちその他ローン	1,625	1,560	1,633
	中小企業等貸出金 (A)	32,944	33,806	33,723
	貸出金残高(国内) (B)	56,133	56,233	57,062
	中小企業等貸出金比率 (A) / (B)	58.68%	60.11%	59.10%
山口銀行	貸出金	31,144	30,834	32,027
	うち個人ローン	4,942	4,760	4,912
	うち住宅ローン	4,191	4,005	4,154
	うちその他ローン	751	755	757
	中小企業等貸出金 (C)	15,429	15,287	16,053
	貸出金残高(国内) (D)	30,909	30,629	31,799
	中小企業等貸出金比率 (C) / (D)	49.91%	49.91%	50.48%
もみじ銀行	貸出金	17,796	18,749	17,772
	うち個人ローン	3,854	4,708	3,822
	うち住宅ローン	3,218	4,093	3,175
	うちその他ローン	635	615	647
	中小企業等貸出金 (E)	11,792	13,140	11,889
	貸出金残高(国内) (F)	17,784	18,734	17,759
	中小企業等貸出金比率 (E) / (F)	66.30%	70.14%	66.94%
北九州銀行	貸出金	7,439	6,868	7,503
	うち個人ローン	1,140	953	1,106
	うち住宅ローン	901	764	878
	うちその他ローン	238	189	228
	中小企業等貸出金 (G)	5,722	5,377	5,780
	貸出金残高(国内) (H)	7,439	6,868	7,503
	中小企業等貸出金比率 (G) / (H)	76.92%	78.30%	77.04%

(注) 「中小企業等貸出金」及び「貸出金残高(国内)」には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

## 5. 自己資本比率

平成24年12月末時点の自己資本比率(当社：第一基準、山口銀行：国際統一基準、もみじ銀行：国内基準、北九州銀行：国内基準)につきましては、現在算定中であり、確定次第開示いたします。